

デジタル画像を用いたエデュテインメントシステムの製作プロジェクト

Development of Edu-tainment System Using Digital Images

富所 千晶
Chiaki Tomidokoro
藤澤 匠
Takumi Fujisawa

白戸 康大
Kodai Shirato
村山 幹朗
Mikio Murayama

大谷 尊
Takeru Ootani
小泉 有季
Yuki Koizumi

桜庭 翼
Tsubasa Sakuraba
成田 翔
Sho Narita

伊藤 晃
Akira Ito
稲場 恵祐
Kensuke Inaba

林 郁代
Ikuyo Hayashi
木幡 愛理
Eri Kihata

竹内 飛鳥
Asuka Takeuchi
原田 侑紀
Yuki Harada

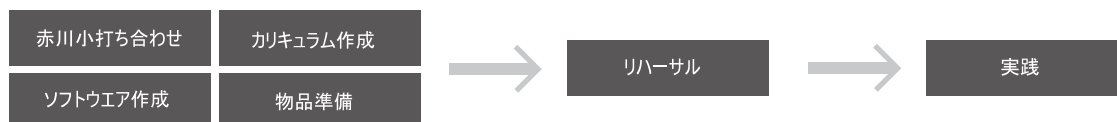
齋藤 友作
Yusaku Saito
山田 翔
Sho Yamada

青木 遊冬
Yuto Aoki
松橋 智子
Tomoko Matsuhashi

増子 雄三
Yuzou Masuko
齋藤 正憲
Masanori Saito

実践準備

「グループで力を合わせる」を基に児童が楽しんで学べる授業を設計し、実践した。



実践内容

赤川小学校で3回の実践を行った。

1回目(11/17)

「写真と色を撮る練習」

授業の導入ということでデジタルカメラで「写真を撮る」「色を撮る」ことに慣れてもらう。



児童一人一人にデジタルカメラを持ってもらい、写真を撮る練習を行った。



撮ったものの色と形がわかるような写真の撮り方を指導した後校内で自由に撮影した。



児童3〜4人分の選んだ写真を見ながら、どの色を撮ったのか当てるゲームをした。

2回目(11/25)

「チームで色集め」

「決められた色を撮る」「40枚の写真を時間内で集める」という問題をグループで話し合い、解決してもらう。



作戦会議でチームでの個人の役割を決めた。



校内を歩き回りながらチームの色集めを行った。



色集め後、児童にソフトウェアを使ってもらい虹の一層を作った。

3回目(12/2)

「虹の完成」

児童たちにグループ作業の結果を見せて達成感を与えることで、力を合わせることの大切さに気づいてもらう。



虹の一層の完成度を高めるために2日目の復習をしてから同じ作業をした。



ソフトウェアを使って各チームの虹の一層を完成させた。



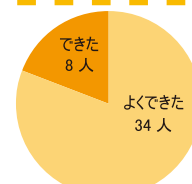
完成した虹をみんなで観賞した。

まとめ

授業3日目に児童に感想アンケートを書いてもらった。

● 実践1回目の結果 ●

アンケートの結果、「デジタルカメラの使い方を覚えることができましたか」という質問に対し、「よくできた」「できた」で児童全員であった。このことから児童はデジタルカメラの使い方をよく理解してことがわかる。

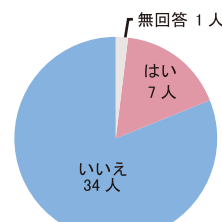


デジタルカメラの使い方を覚えることができましたか？

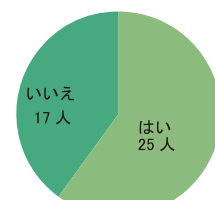
● 実践2, 3回目の結果 ●

「力を合わせる」ことの達成——

アンケートの結果から、一人で活動しているときよりグループで活動しているときの方が工夫している児童が多かった。児童の感想には「協力して役割分担ができた。」「グループで仲良く、協力してやった。」などの回答が多かった。このことから「力をあわせる」ことが達成されていたと思われる。



一人で活動しているとき工夫できたことありますか？



グループの中で活動しているとき工夫できたことありますか？

● 今後 ●

小学校での実践のビデオを分析し、より正確なデータを導き出す予定である。